

## Club Log Matching に有効となる IOTA 運用ログデータのアップロードマニュアル (rev.7)

Club Log による QSO 照合のために、我々の様な島に在住している常駐局や複数の島から運用したログデータを Club Log Matching に有効となるために Club Log へアップロードする際、以下のマニュアルを参考にして下さい。

### Club Log への新規ユーザー登録方法

Club Log のサイト (<https://clublog.org/signup.php>) からユーザー登録を行います。

Sign Up To Club Log	
Your Full Name:	<input type="text"/>
Your Email Address:	<input type="text"/>
Choose a password: <i>Minimum 8 characters, with a least one number</i>	<input type="password"/>
Confirm your password:	<input type="password"/>
Enter the second number from this sequence: <b>4 7 8 5 6 2 2 6</b>	<input type="text"/> (This helps prevent automated abuse)
<i>Make sure your email address is correct - you will receive a message you need to complete the registration</i>	<input type="button" value="Sign Up Now"/> <input type="button" value="Reset the form"/>

「Your Full Name」：ユーザーの氏名を入力します。

「Your Email Address」：ユーザーが使用しているメールアドレスを入力します。

「Choose a password」：Club Log にログインするためのパスワードを設定します。文字数は 8 文字以上、少なくとも 1 文字は数字を含まなければなりません。このパスワードは、IOTA ウェブサイトで Club Log Matching を実行する際に必要となりますので、必ず控えておいて下さい。

「Confirm your password」：再度設定したパスワードを確認のため再入力します。

「Enter the xxxx number from this sequence」：ロボットではない事を確認するため、表示された数字列の指定された番目の数字 1 つを入力します。(ここでは、second となっているので 2 番目の数字「7」を入力)

以上の入力内容を確認し、間違いがなければ「Sign Up Now」のボタンをクリックします。

「Your Email Address」に設定したメールアドレスにアクセスコード付きの本登録用 URL

(<https://secure.clublog.org/dosignup.php>) が送られて来ますので、「Activation Key」にアクセスコードを入力し、

「Activate Club Log Account」のボタンをクリックしてユーザー登録作業を完了します。

### Club Log への QSO データアップロード方法

1. Club Log にログイン後、画面上部にある「Settings」をクリックします。



2. 次に表示される画面の上部にある「Callsigns」をクリックします。



#### Main Account Settings

3. さらに、次に表示される画面にある「Add Callsign:」の欄に IOTA 運用を行ったコールサインを入力し、入力欄の下部にある「Add Callsign」ボタンをクリックしてコールサインを追加します。 **ここで追加するコールサインは、常駐局の場合は**

“JA9IFF” の様に、移動して別の IOTA から運用した場合は “JA9IFF/6” の様に、実際に運用したコールサインを入力して下さい。“JA9IFF/6\_AS017” や “JA9IFF/1\_Hachijo” という様なコールサインにしてしまうと、Club Log 照合時、交信した相手局がアップロードしたコールサイン “JA9IFF/6” や “JA9IFF/1” と一致しない事になりますので、ご注意下さい。



Add Callsign:  ← 追加するコールサインを入力

**Add Callsign** Only add your own callsigns.

コールサインが同じで複数の島や IOTA 番号から運用した場合は、新たにコールサインを追加せず、同一コールサインのログデータに追加アップロードして下さい。

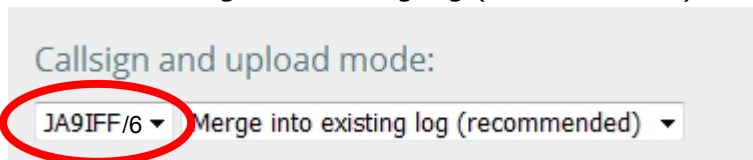
例)

JA9IFF/1 AS-007 Honshu Is.	}	この 2 運用は同じコールサイン JA9IFF/1 で Club Log にアップロードする
JA9IFF/1 AS-043 Hachijo Is.		
JA9IFF/6 AS-017 Okinawa Honto Is.	}	この運用は、別のコールサイン JA9IFF/6 で Club Log にアップロードする

- 追加したコールサインが一覧に表示される事を確認します。その後、画面上部にある「Upload」のタブをクリックし、アップロード画面を表示します。

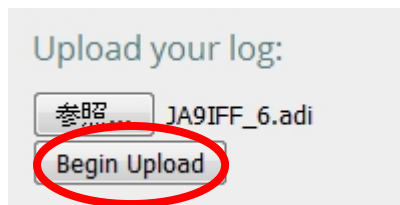


- アップロード画面の「Callsign and Upload mode」の表示で、アップロードするコールサインをプルダウンから選択します。アップロードモードは、「Merge into exiting log (recommended)」のままで結構です。



Callsign and upload mode:  
JA9IFF/6 Merge into exiting log (recommended)

- アップロードするログを「参照」ボタンをクリックし、ADIF 形式 (xxxx.adi) のログを選択します。



Upload your log:  
参照 JA9IFF\_6.adi  
**Begin Upload**

ファイル名で"/"は使えませんので、ここでは"\_"を使った ADIF ファイル名を選択した例にしています。ファイルを選択した後、「Begin Upload」のボタンをクリックして、アップロードを行います。

- アップロードしたデータは、「Upload」の画面にある「View records」をクリックする事で確認が出来ます。

### Upload Logs HTML5

Please use the following form to upload ADIF or LC account and you may receive an email if there are

Last upload	2016-09-06 13:11:37Z
Last QSO	2016-08-29 11:07:00Z
Past uploads	<b>View records</b>

アップロードモードを「Merge into exiting log (recommended)」に選択していますので、重複があった場合でも自動的に検出されて新規のログデータのみが追加されます。

Filename	Size	Merge/Clear	Dupes	Accepted
JA9IFF 6.adi	1.56 KB	Merge	6	3

## IOTA Validation Team への申告方法

IOTA ウェブサイトでのユーザー登録をされていない方は以下の手順で申告して下さい。

- 次に、異なる島及び IOTA 番号からの運用ログデータの詳細情報を作成します。

Callsign in Club Log	IOTA Ref. #	QSO started	QSO ended	Island Name
JA9IFF	AS-007	1973-03-26 00:00	Forever	Honshu
JA9IFF/1	AS-007	1984-04-01 00:00	Forever	Honshu
JA9IFF/1	AS-043	2015-07-23 12:00	2015-07-24 12:00	Hachijo
JA9IFF/6	AS-017	2012-07-28 12:00	2012-07-29 12:00	Okinawa Honto
JA9IFF/6	AS-079	2014-07-30 12:00	2014-07-31 12:00	Miyako

詳細情報は、[Club Log に登録したコールサイン・IOTA 番号・運用開始日時・運用終了日時・運用した島名](#)が必須です。[アップロードした ADIF ファイル名は不要です](#)。島名は、IOTA ウェブサイトにリストアップされた島名のスペルを使って下さい。常駐局の様に今後も QSO データを追加する場合は、「QSO ended」の欄は「Forever」とでも記載しておいて下さい。又、特に Club Log にアップロードした最初の運用日からの QSO 全てが詳細情報でカバーされている事に留意して下さい。

- 詳細情報は、VE3LYC Cezar Trifu 氏宛に電子メール (ve3lyc [at] hotmail [dot] com) でお送り下さい。この時、決してアップロードした ADIF ファイルを添付しないで下さい。

IOTA ウェブサイトにユーザー登録を済ませている方は以下の手順で申告下さい。

- IOTA ウェブサイトにログイン後、表示される画面のプルダウンリストから「[サポート](#)」にカーソルを合わせるとプルダウンリストが表示されます。このプルダウンリストの中から「[IOTA 運用報告](#)」をクリックします。
- 表示される画面の「[+ADD](#)」ボタンをクリックして自身の IOTA 運用を追加します。「[運用の詳細](#)」のタブを選択します。「[運用開始日](#)」欄・「[運用終了日](#)」（常駐局の場合は通知する年末の「[31-12-xxxx](#)」）欄・「[最初の交信時刻 \(UTC\)](#)」欄・「[最後の交信時刻 \(UTC\)](#)」（常駐局の場合は「[23:59](#)」）欄に運用開始日時・運用終了日時を UTC で入力します。「[IOTA リファレンス番号](#)」欄にプルダウンリストから運用した IOTA リファレンス番号を選択、「[島名](#)」欄はプルダウンリストから運用した島名を選択します。「[使用したコールサイン](#)」欄は実際に使用したコールサインを、「[Club Log にアップロードしたコールサイン](#)」欄は Club Log にアップロードしたログのコールサインを（Club Log のデータを確認し QSO 開始終了日時が表示されます。）、「[LoTW にアップロードしたコールサイン](#)」欄は LoTW にアップロードしたログのプロファイルコールサインを入力（LoTW のデータを確認し、有効データがあれば Online である旨が表示されます。）します。「[QSL 情報](#)」欄は QSL カード情報を、「[コメント](#)」欄は常駐局の場合「[Resident](#)」を、「[メールアドレス](#)」欄はメールアドレスを、「[ホームページ等の URL \(あれば\)](#)」欄は該当する IOTA 運用に関するホームページ等（常駐局は QRZ.com 等の運用地が明確になるウェブサイト）があれば、その URL を、「[マルチ運用時のオペレータコールサイン](#)」欄は記念局やクラブコール等で運用した際のオペレータのコールサインを、「[QSO 電子照合の許可](#)」欄は電子照合を許可する場合にチェックし照合を開始出来る日（即時有効とする場合は通知する日）を入力し

ます。「添付資料」欄は運用証明が必要な島からの場合、このボタンをクリックして必要な書類を添付します。 Club Log 又は LoTW のいずれか一方のみ場合は、非対応の欄は空欄として下さい。

3. 必須項目（アスタリスクがある欄）が全て入力されている事を確認し、「送信」ボタンをクリックして IOTA Validation Team へ送付します。
4. 通知されたIOTA運用情報に不明点があった時、入力した電子メールアドレスにIOTA Validation Teamから問合せのメールが届く場合がありますので、ご承知おき下さい。

この様に Club Log へ交信データをアップロードし、ログデータの詳細情報を IOTA Validation Team へ申告する事で、常駐局で運用した分を含め、Club Log Matching による確実な IOTA クレジット追加が可能になります。 IOTA ウェブに Club Log Matching に有効な運用局として掲載は不定期で適宜追加されますので、ご承知おき下さい。 ご協力をよろしくお願いいたします。

2021 年 1 月 27 日  
文責：JA9IFF 中嶋